

関係者 様

喜多方市立塩川小学校
公開授業研究会 ーご案内ー

平成29年10月12日(木)

【 研究主題 】

活用力を育み高める算数科の授業の創造

～対話的な学びを通して～



自分の考えをもつ
自分との対話



解決のイメージを広げる
教材との対話



考えを広め深める
友達との対話

【全体指導】

新潟大学教育学部附属新潟小学校 教頭 平山 誠 先生

日に日に秋らしさを感じられる季節となりました。皆様方にはますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

さて、先ほどの学習指導要領改訂の答申では、生きて働く知識・技能の習得など、新しい時代に求められる資質・能力の育成、質の高い理解を図るための授業の質的改善としての「主体的・対話的で深い学び」の重要性が指摘され、「何ができるようになるか」「何を学ぶか」はもとより、「どのように学ぶか」という視点を重視する方針が示されました。

そこで、本校では今年度より、「活用力を育み高める算数科の授業の創造～対話的な学びを通して～」を研修主題に設定し、既習事項や経験を想起し、はてな(?)を持ったり解決のイメージを持ったりする「自分との対話」、解決のイメージを広げ深める「教材との対話」、新たな考えに気付いたり生かしたりして問題を解決する「友達との対話」など、対話の在り方に焦点を当て、活用力を育み高める授業づくりについて研究を深めているところです。

つきましては、下記により研究実践の一端を公開し、皆様のご指導、ご助言を賜り、今後の研究をより充実させていきたいと考えております。ご多用中とは存じますが諸先生方のご参会を賜りますようご案内申し上げます。

喜多方市立塩川小学校長 佐藤 寅記

公開授業

(13:35~14:20) (場所:各教室)

ブロック	学年・組 (場所)	授業者	単元名	授業テーマ(仮)	指導助言者
低学年 ブロック	1年1組	小林 和子	たしざん	10のまとまりをつくる操作活動を通して、既習の加法計算との違いに気付き、自分の考えをブロックや図を使って説明し、活用力を育み高める授業	喜多方市教育委員会指導主事 中村 豊子 様
中学年 ブロック	4年1組	片山 節子	およその数の表し方を考えよう 「がい数の表し方」	概数にする方法について、数直線をもとに考え、自分の考えとその根拠をペアや全体で説明し合うことを通して、四捨五入の意味とその方法を理解させ、活用力を育み高める授業	喜多方市教育委員会指導主事 五十嵐博也 様
高学年 ブロック	5年2組	岩澤菜穂子 五ノ井達也	きまりを見つけて 「図・表・式を使って考える」	2つの数量の変化について、対応する数値から対応の規則性を見つけ、式を使って棒の数を求めることで、活用力を育み高める授業	喜多方市立第二小学校長 石田 秀喜 様
	6年1組	湯田 靖	速さの表し方を考えよう 「速さ」	速さと道のりから時間を求める方法について、ペアで説明し合ったり全体で話し合ったりすることを通して理解し、活用力を育み高める授業	
特別支援 ブロック	なかよし 1組 (2年・3年)	江見 由香	新しい計算を考えよう 「かけ算(1)」	絵を見て、「1つ分の絵」とそれが「いくつ分」あるかということに着目することで、かけ算の式に表し、乗法の意味について理解することができる授業	福島県特別支援教育センター指導主事 渡部 和幸 様

※ 上記のブロックに分かれて、協議を進めます。

公開日程

13:20	13:35	14:20	14:35	14:45	15:45	15:55	16:40	16:45	
受付	公開授業	移動	研究会 概要説明	開会 行事(放送)	研究会 協議会	(ブロックごと)	移動	全体指導	閉会 行事

喜多方市立塩川小学校公開授業研究会 参加申込書

学校名	
所在地	
電話番号	

参加者氏名

職名	参加者氏名	参加学年分科会	車使用
		低・中・高・特	有・無

※ 授業のみ、または平山先生のご指導のみの参加も大歓迎です。お待ちしております。

※ FAX または E-mail, 郵送にて, 送付状なしで申し込みください。

(FAX: 0241-28-0386) (E-mail: school@shiokawa-e.fks.ed.jp)

申し込みしめきり 10月2日(月)

通信欄

塩川小案内図

〒969-3512
 福島県喜多方市塩川町東栄町二丁目1-1
 TEL 0241-27-2049

